

泉南アスベスト被害救済国会通信

●大阪・泉南アスベスト国賠訴訟原告団 / 弁護団

控訴断念へ各界の動き急!

わが国ではじめてアスベスト被害についての国の責任を認め

しないで早期解決を求める要請をしました。

橋下大阪府知事

た、大阪泉南アスベスト国家賠償訴訟の判決について二四日の民主党アスベスト議連の申し入れにっづいて、国に対して、「控訴せずに原告、被害者の救済を急げ」の訴えが各界に大きく広がっています。

民主党大阪府連が民主党本部に

原告団・弁護団が判決当日、府知事に「当該知事として国に対して控訴せず被害者救済を要請して欲しい」という申し入れについて記者団から問われた橋本知事は、「府民の長として、対応をとってほしいと国に要請する」と発言しました。

泉南市長、泉南市議長 議長

二五日、「今こそいのちを守る政治を実現してほしい」として、厚労大臣に対し連名で「判決を真摯に受け止め、控訴を断念するとともに、被害者に対して早急に手厚い救済措置を講じられたい」との要請書を提出しました。

各政党本部に要請行動

大阪弁護士会は二四日、「泉南アスベスト訴訟判決に関する会長声明」を発表しました。声明では、「今後、国においては、本判決の重みを真摯に受け止め、・・・原告を含む全国にわたる多数の被害者の救済を図るよう強く求めるものである」。

日本共産党国会議員団

二五日、泉南アスベスト原告団と弁護団は、国に控訴を断念し早期解決にむけて決断をせまよう各政党に要請しました。

法務省に要請行動

日本共産党国会議員団として二五日、小沢環境大臣、長沼厚生労働大臣宛に、「泉南アスベスト国賠訴訟の控訴断念を求める要請」を提出しました。

韓国石綿追放ネットワークからも

「日本政府は責任を痛感し、控訴を行わないと同時に、判決を即時履行しなければならぬ。日本政府のそのような措置は、アジアと世界のアスベスト問題解決に、重要なモデルとなるであろう。」【五月二六日】



公明党山口代表に申し入れする原告・弁護団代表（25

大阪弁護士会会長声明

二五日、法務省に対しても原告団・弁護団として控訴しないよう申し入れしました。法務省

本日26日

午前11時から

厚生労働省前で、

控訴断念をもとめる大行動とデモ

- 厚労省周辺をデモ行進するミニコース
- 第1梯団 泉南原告団・弁護団 埼玉土建 神奈川土建 千葉土建 公害・じん肺関係団体
- 第2梯団 東京土建（南部ブロック 三多摩各支部）
- 第3梯団 東京土建（南部以外の23区支部）